

第2次総合計画における数値目標の見直しについて

数値目標の全ての指標（95指標）の達成状況についてチェックを行い、施策の方向性等を確認。今後、以下のとおり第2次総合計画の一層の推進を図っていく。

- 一部の数値目標については、「新しい茨城」づくりに向けた取組をさらに加速させるため、よりチャレンジングな目標値への修正や、施策への取組状況をより適切に評価できる指標への見直しなどを行う。

【数値目標（主要指標）の見直し：3指標、数値目標の修正：6指標】

- また、引き続き、すぐに行うことができる事務事業や制度の改善・見直しなどは即時実施するとともに、新規事業等については、翌年度予算への反映などについて検討を進めていく。

1 数値目標(主要指標)の見直し

政策・施策名		No	指標名	指標名(見直し後)
チャレンジⅡ「新しい安心安全」				
9	安心して暮らせる社会 (2) 安心な暮らしの確保	42	水道普及率	— ※当初の施策目標を概ね達成したため
チャレンジⅢ「新しい人財育成」				
12	魅力ある教育環境 (1) 時代の変化に対応した学校づくり	58	児童生徒のICT活用を指導することが「できる」と答えた教員の割合	— ※当初の施策目標を概ね達成したため
14	学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城 (2) スポーツの振興と遊びのある生活スタイル	69	成人の週1回以上のスポーツ実施率	県・市町村等が行うスポーツイベント・教室等への参加者数

2 数値目標の修正

政策・施策名		No	指標名	目標値修正内容 (2025年度)	(参考) 2023年度実績
チャレンジⅡ「新しい安心安全」					
8	障害のある人も暮らしやすい社会 (2) 障害者の就労機会の拡大	37	民間企業における障害者雇用率	【当初】 2.4% 【変更後】 2.5%	2.32%
9	安心して暮らせる社会 (1) 地域の日常生活の維持確保とコミュニティ力の向上	38	コミュニティ交通の利用者数	【当初】 336万人 (2023上方修正後) 【変更後】 364万人	344万人
チャレンジⅢ「新しい人財育成」					
11	次世代を担う「人財」 (2) 新しい時代に求められる能力の育成	56	大学進学率	【当初】 52.0% 【変更後】 60.0%	54.0%
12	魅力ある教育環境 (1) 時代の変化に対応した学校づくり	59	大学が実施する特色ある教育カリキュラム数	【当初】 5件 【変更後】 9件 (2021～25累計)	4件 (2021～23累計)
15	自分らしく輝ける社会 (3) 働きがいを実感できる環境の実現	73	本県の1時間当たりの労働生産性	【当初】 5,740円 【変更後】 6,090円	5,746円
チャレンジⅣ「新しい夢・希望」					
18	若者を惹きつけるまちづくり (2) 若者を呼び込む茨城づくり	83	関係人口数(地域に関心を持ち、多様に関わる「関係人口数」)	【当初】 10,910人 (2023上方修正後) 【変更後】 11,410人 (2018～25累計)	7,891人 (2018～23累計)

数値目標(主要指標)見直し・修正一覧

II. 新しい安心安全			指標が示すもの(見直し後)	単位	現状値(2020年度)		目標値(2025年度)	
指標名(計画策定時)	指標名(見直し後)	数値			全国順位等	数値	設定の考え方	
8 障害のある人も暮らしやすい社会								
(2) 障害者の就労機会の拡大								
37	民間企業における障害者雇用率 ※目標値の上方修正	民間企業における障害者雇用率 ※目標値の上方修正	民間企業における障害者の雇用率	%	2.19	31	【変更前】2.4% 【変更後】2.5%	2024年4月の法定雇用率引き上げ(2.5%)と同率
9 安心して暮らせる社会								
(1) 地域の日常生活の維持確保とコミュニティ力の向上								
38	コミュニティ交通の利用者数 ※目標値の上方修正	コミュニティ交通の利用者数 ※目標値の上方修正	地域の実情に応じた移動サービス(市町村が運行する乗合タクシー、コミュニティバス、自家用有償運送など)の年間利用者数	万人	237	—	【変更前】336万人 (2023上方修正後) 【変更後】364万人	コロナ収束後においてもコミュニティ交通の利用者数が順調に推移し、2023年度実績をベースに毎年10万人増加するものとして、2025年度の数値目標を364万人に上方修正
III. 新しい人財育成								
指標名(計画策定時)	指標名(見直し後)	指標が示すもの(見直し後)	単位	現状値(2020年度)		目標値(2025年度)		
				数値	全国順位等	数値	設定の考え方	
11 次世代を担う「人財」								
(2) 新しい時代に求められる能力の育成								
56	大学進学率 ※目標値の上方修正	大学進学率 ※目標値の上方修正	高等学校及び中等教育学校卒業者のうち四年制大学進学者の割合	%	49.0 (2019)	17	【変更前】52.0% 【変更後】60.0%	全国的な大学進学率の上昇を受け目標値を達成。全国順位の目標を従来の10位以内から8位以内とより高くするため、2025年度の数値目標を60.0%に上方修正
12 魅力ある教育環境								
(1) 時代の変化に対応した学校づくり								
59	大学が実施する特色ある教育カリキュラム数 ※目標値の上方修正	大学が実施する特色ある教育カリキュラム数 ※目標値の上方修正	大学において、県内外から学生を引き付けられる特色ある教育カリキュラムを新たに実施する数	件	—	—	【変更前】5件 【変更後】9件 (2021~25累計)	当初の目標値5件に対し、2024年度中に6件の達成が見込まれるため、大学における特色あるカリキュラムのさらなる新設を促進し、2025年度の数値目標を9件に上方修正
14 学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城								
(2) スポーツの振興と遊びのある生活スタイル								
69	成人の週1回以上のスポーツ実施率	県・市町村等が行うスポーツイベント・教室等への参加者数	県や市町村等が行う、スポーツイベントや教室等への参加者数	万人	34 (2023)	—	46	2020年度から2022年度の参加者増加数を勘案し、2023年度実績から毎年6万人参加者が増加するよう目標値を設定
15 自分らしく輝ける社会								
(3) 働きがいを実感できる環境の実現								
73	本県の1時間当たりの労働生産性 ※目標値の上方修正	本県の1時間当たりの労働生産性 ※目標値の上方修正	労働の効率性	円	5,219	—	【変更前】5,740円 【変更後】6,090円	コロナ禍からの回復により大きく県内総生産が伸び、目標値を達成したため、2022年度実績をベースに毎年2%増加するものとして、2025年度の数値目標を6,090円に上方修正
IV. 新しい夢・希望								
指標名(計画策定時)	指標名(見直し後)	指標が示すもの(見直し後)	単位	現状値(2020年度)		目標値(2025年度)		
				数値	全国順位等	数値	設定の考え方	
18 若者を惹きつけるまちづくり								
(2) 若者を呼び込む茨城づくり								
83	関係人口数(地域に関心を持ち、多様に関わる「関係人口数」) ※目標値の上方修正	関係人口数(地域に関心を持ち、多様に関わる「関係人口数」) ※目標値の上方修正	地域に深く関わる関係人口プロジェクトやお試し居住参加者等の、本県に関心を持ち、移住の可能性がある「関係人口数」(2018年度以降の累計値)	人	2,780 (2018~20累計)	—	【当初】10,910人 (2023上方修正後) 【変更後】11,410人 (2018~25累計)	東京一極集中が再び加速する中、関係人口の創出・拡大により、本県への人の流れを一層促進する必要があるため、2025年度の数値目標を11,410人に上方修正